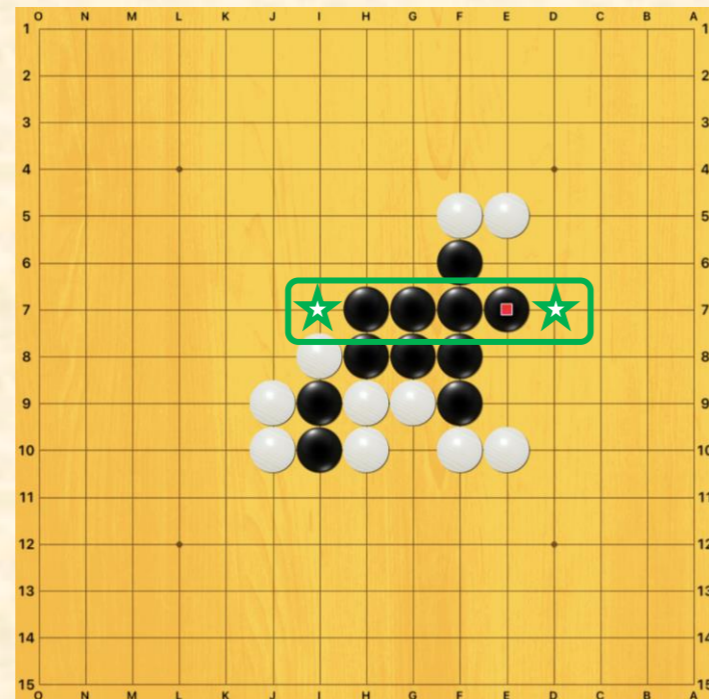
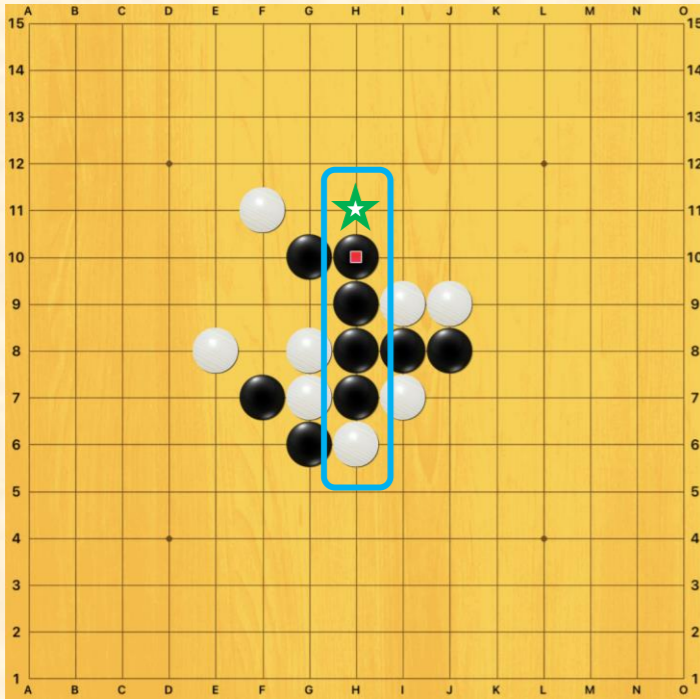


5

四の定義 三の定義

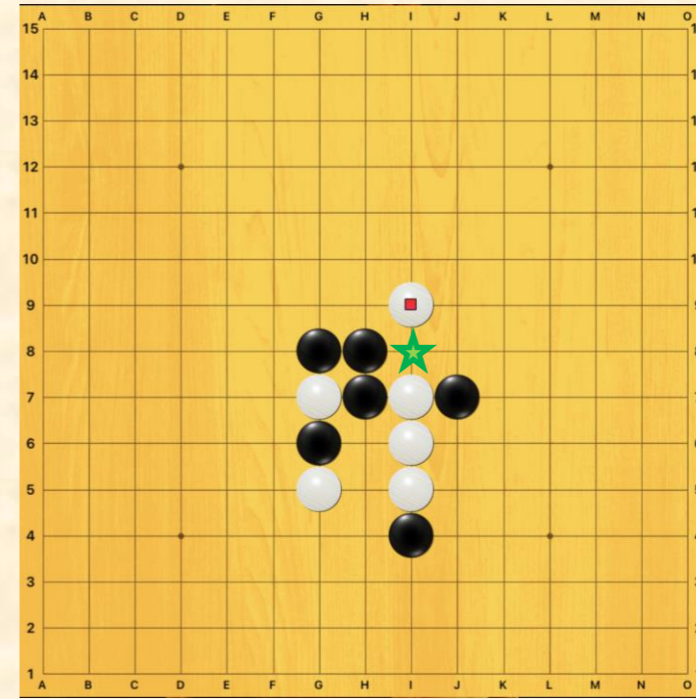


- 四(し・よん)：次の手で「五連」が作れる形
- 棒四(ぼうし)：四の中でも次の手で「五連」が作れる場所が2箇所ある形

またその前段階として次の手で棒四が作れる形を三(さん)といいます

連珠 自由打ち

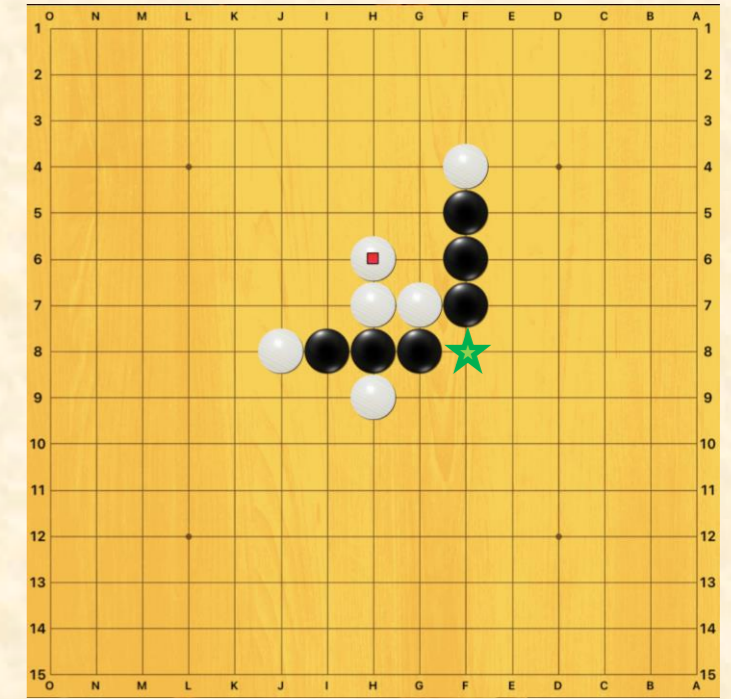
禁手 三三(さんさん)



黒が同時に「三」が2箇所以上できる場所(★)に打つと反則負けになります

禁手 四四(しし)

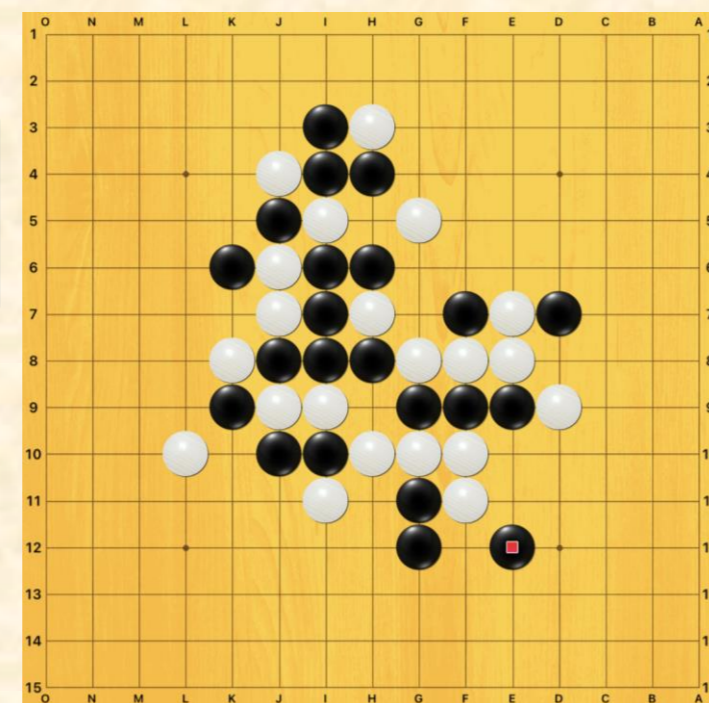
6



黒が同時に「四」が2箇所以上できる場所(★)に打つと反則負けになります

満局

一方が満局(引き分け)提案をし
 相手が同意をすれば満局が成立
 します



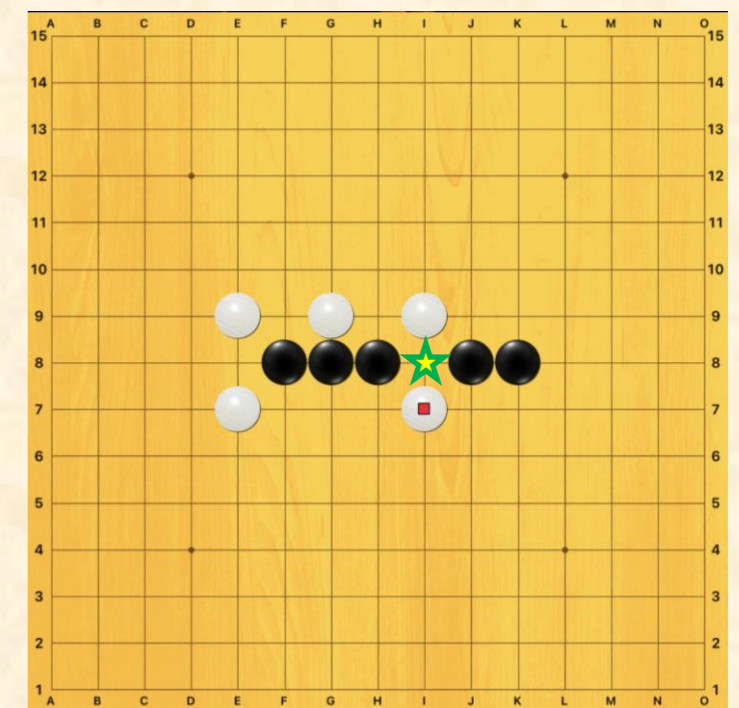
なかなか決着がつかない場合に
 満局を提案することがあります

(※)五目クエストは100手で決着がつかないと満局(引き分け)になります

禁手は黒番だけにあります
 白には禁手はありません



禁手 長連(ちょうれん)



黒が6つ以上ならぶ場所(★)に
 打つと反則負けになります
 白は6つ以上ならべても
 勝ちになります

- 水色の枠線.....切れてはいけない要素(文字やロゴ等)をいれる範囲
- ピンクの枠線...仕上りのサイズ
- みどりの枠線...フチなし印刷にする場合、背景を伸ばす範囲

★★★ PDFに変換して入稿される場合 ★★★
 「表示」>「スライドマスター」画面より色つきのガイド線を消してから変換してください

冊子のデータ製作について

- ・ページ数は表紙も含めた数になります
- ・データは1Pごとでも見開きでもご入稿頂けます
- ※見開きの場合はページ順どおりにご作成ください
- ・白紙のページがある場合はコメント欄にご指示ください